

教職員自己紹介

吉塚 武治 (よしづか たけはる) 助手

<略歴>

1977 年生まれ、福岡県北九州市出身。2001 年九州工業大学情報工学部知能情報工学科 卒業。

2003 年九州工業大学大学院生命体工学研究科脳情報専攻博士前期課程 修

了。2010 年 4 月九州工業大学大学院生命体工学研究科博士後期課程 単位取得満期退学。2010 年 5 月から九州産業大学情報科学部助手として勤務。

<趣味>

テニス、読書 (歴史)、映画鑑賞

<研究>

私の研究分野は、人間の脳の情報処理システムを解明し工学的に応用していこうというものです。現在は、人間の脳の視覚腹側経路 (物体の認識や認知を行う経路) のモデルの一つである、ネオコグニロン型神経回路モデルに関する研究を行っています。

<学生さんへ>

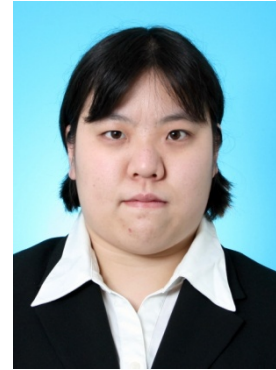
前年度は、実習助手として数学系授業の補助、数学演習サポート室を担当させていただきました。今年度も同様の担当ですので、気軽に質問・相談にきてください。

大学生という時期は、さまざまな事に挑戦しやすい時期です。自分自身の可能性を限定せず、積極的にいろいろな事にチャレンジし多くの経験を積んでください。特に失敗の経験が皆さんの将来の糧となるはずですので。皆さんの学生生活が実りあるものとなるように、お手伝いできればと思っています。



中村 尚香 (なかむら なおか) 助手

1985 年生まれ、福岡県福岡市出身。2004 年九州産業大学情報科学部入学 (第 3 期生)、2008 年同学部知能情報工学科卒業。2010 年九州産業大学大学院情報科学研究科情報科学専攻博士前期課程修了。



博士前期課程では澤田直研究室に在籍し、ハードウェアとソフトウェアを組み合わせたシステム設計教育をテーマに研究を行っていました。

学生時代の専門分野や今までの経験を生かして、計算機基礎サポート室 (プログラミング相談室) を中心としてハードウェアに関する講義 (計算機システム、情報回路 I・II、計算機アーキテクチャ) や実験 (情報回路実験 I) 等、学生の皆さんのサポートをさせて頂いています。

学生の皆さんへ

皆さんとは主に講義や実験で顔を合わせることが多いと思いますが、週に 3 日間程度ですが計算機基礎サポート室やプログラミング相談室を開設しています。講義で分からない点の質問は勿論のこと、レポートの書き方についての質問等も受け付けています。私は本学部の卒業生ですので、他の講義の事もある程度は対応出来るのではないかと思います。是非積極的に利用して下さい。